

## 法 人 概 要

令和元年 7 月 1 日現在

### 1 法人名等

- (1) 法人名 一般財団法人 日本海むら開発公社  
 (2) 所在地 輪島市門前町走出 6 の 69 番地  
 (3) 代表者 理事長 梶 文秋  
 (4) 設立日 平成 2 年 8 月 30 日（一般財団法人移行 平成 25 年 4 月 1 日）  
 (5) 根拠法令 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律  
 (6) 設立目的 観光関連施設等の管理及び運営を効率的に行い、もって住民の福祉の向上及び観光誘客の促進を図るとともに、地域振興の推進に資することを目的とする。

### 2 基本財産(資本金)

10,000 千円（市の出資割合 10,000 千円 100 %）

### 3 事業内容

1. 輪島市の観光振興に関する調査及び研究
2. 輪島市の委託を受けて行う施設の管理及び運営
3. この法人の目的を達成するために必要な事業

### 4 役職員の状況

区分		職員数		平均年齢(歳)	平均年収(千円)
役員	常勤		( )		
	非常勤	7	( 2 )		
職員	正規	12	( 2 )	42.0	4,229
	嘱託・臨時等	30	( )	60.7	926

(注) ( )の内数は、市からの派遣職員数で、当該派遣職員の人件費を市が負担している場合は、平均年収に含まない。

### 5 市の財政支出等の状況(単位：千円)

区分	H28	H29	H30	内容・積算根拠等
補助金	45,000	45,000	45,000	指定管理料
委託料	10,534	10,774	10,468	公園管理等
貸付料				
損失補償				
その他				

## 事業実績

### 1 ファミリーイン事業会計

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
宿泊利用数 (人)	4,726	6,426	6,144	5,290	4,861
レストラン 利用数(人)	20,128	18,761	16,834	27,980	26,879
収入合計額 (円)	145,139,476	158,626,688	152,755,015	154,742,815	146,260,655

### 2 門前じんのびの湯事業会計

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
利用数(人)	46,902	49,240	46,987	44,565	42,843
収入合計額 (円)	24,027,889	23,973,472	22,131,309	21,486,335	26,773,260

### 3 そば禅事業会計

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
利用数(人)	10,278	13,737	11,791	10,258	10,689
収入合計額 (円)	26,726,823	24,828,770	22,163,050	21,435,879	22,001,446

一般財団法人日本海むら開発公社 評議員名簿

任期 令和 3年 6月定時評議員会終結まで

	氏 名	職 歴 等	備 考
1	里 谷 光 弘	輪島商工会議所会頭	
2	水 戸 修 補	元輪島市区長会長会会長	
3	川 端 一 人	元輪島市区長会長会副会長	
4	谷 内 寿 治	前門前町商工会事務局長	
5	山 下 俊 弘	前（有）門前生活環境社長	

一般財団法人日本海むら開発公社役員名簿

任期 令和 3年 6月定時評議員会終結まで

役職名	氏名	職名等	備考
理事長	梶 文 秋	輪島市長	
業務執行理事	三 谷 法 男	門前町観光協会長	
理 事	新 甫 実	輪島市観光協会長	
理 事	沢 田 隆	門前町商工会長	
理 事	高 島 弘 成	大本山總持寺祖院副寺	
監 事	五十嵐 義 憲	總持寺通り協同組合代表理事	
監 事	中 山 由紀夫	輪島市総務部長	

## 平成30年度 事業報告

平成30年4月1日に輪島市より能登・門前ファミリーインビュー・サンセット等の観光関連5施設の指定管理を受け、利用者の福利の向上及び観光誘客の促進を図るとともに、地域振興の推進に資することを目的とし受託施設の管理運営を行いました。

公益事業として、輪島市の観光関連施設（八ヶ川ダム周辺整備施設・道下サンセットパーク・あすなる公園・古和秀水公園・大生自然休暇村公園）5施設を受託契約により管理運営を行いました。

指定管理者としては、（能登・門前ファミリーインビュー・サンセット、簡易宿泊施設ベジタブル・ビレッジ、交流促進センター夕陽、門前じんのびの湯、ふるさと集いの館そば禅）の5施設の管理運営を行いました。（以下、5施設を対象とし、比較、報告を致します。）

営業実績について、営業収入は、全5施設合計148,401,432円となり、前年度比マイナス2,605,620円・マイナス1.7%となりました。営業費用は、202,038,950円で、同プラス4,486,378円・プラス2.3%となりました。

施設別の営業実績について、ファミリーインビュー・サンセット等（門前じんのびの湯を含む。）の利用者数は、宿泊部門4,861人（前年度比マイナス429人・マイナス8.1%）、レストラン部門26,879人（同比マイナス1,101人・マイナス3.9%）、門前じんのびの湯42,843人（同比マイナス1,722人・マイナス3.9%）となりました。

営業収入は、131,752,868円（同比マイナス3,050,235円・マイナス2.3%）となり、営業費用では、181,873,249円（同比プラス3,334,811円・プラス1.9%）となりました。本年度は前年度と比較して、宿泊利用者及びじんのびの湯利用者が減少し、レストラン利用者も定期観光バスの利用者の減少により、営業収入が大きく減少いたしました。また、営業費用につきましては、特に人件費、消耗品費、光熱水費、修繕費、等の経費の増加により、営業費用が大きく増加する結果となりました。

### ※参考

#### 能登・門前ファミリーインビュー・サンセット等

営業収入	111,604,091円	前年度比	△8,352,999円・	7.0%
営業費用	148,392,806円	前年度比	350,457円・	0.2%

#### 門前じんのびの湯

営業収入	20,148,777円	前年度比	5,302,764円・	35.7%
営業費用	33,480,443円	前年度比	2,984,354円・	9.8%

そば禅の利用者数は、合計10,689人（同比プラス431人・プラス4.2%）となりました。営業収入は、16,648,564円（同比プラス444,615円・プラス2.7%）となり、営業費用は、20,165,701円（同比プラス1,151,567円・プラス6.1%）と営業収入が若干増加しましたが、営業費用の賃金、材料仕入費等が大きく増加しました。そば禅につきましては、今年度は、地元のそば粉や自然薯の確保ができず、今後の門前そばをどうするか課題です。

平成30年度一般財団法人日本海むら開発公社貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
資産の部	51,452,230	負債の部	24,294,267
I 流動資産	40,834,097	I 流動負債	24,294,267
1 現金預金	27,243,013	1 買掛金	5,130,034
2 売掛金	3,986,454	2 未払金	17,930,989
3 未収金	7,532,735	3 前受金	28,000
4 棚卸資産	2,071,895	4 預り金	1,205,244
		5 仮受金	0
II 固定資産	10,618,133	6 短期借入金	0
1 基本財産	10,000,000	II 固定負債	0
2 器具備品	5,890,503	1 長期未払金	0
(減価償却累計額)	( 5,282,372 ) 608,131	資本の部	27,157,963
3 車両運搬具	190,000	1 資本金	10,000,000
(減価償却累計額)	( 189,999 ) 1	基本財産	10,000,000
4 機械装置	6,699,000	2 剰余金	17,157,963
(減価償却累計額)	( 6,698,999 ) 1	前期繰越剰余金	24,919,555
5 出資金	10,000	当期剰余金	△ 7,761,592
合 計	51,452,230	合 計	51,452,230

財務諸表

(1) 損益計算書 普通会計

自 平成30年4月 1日  
至 平成31年3月31日

(単位:円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
事業費用	11,454,750	事業収益	10,754,751
1 管理費	2,107,240	1 基本財産運用収入	1,694
役員会費	86,280	基本財産利息収入	1,694
事務局費	2,020,960	2 受託事業収入	10,468,160
2 受託事業費	9,347,510	公有施設管理受託収入	10,468,160
八ヶ川ダム公園管理費	5,636,209	3 諸収入	284,897
道下サンセットパーク管理費	986,961	受取利息	45
あすなろ公園管理費	482,670	受取配当金	160
古和秀水公園管理費	888,456	雑収入	284,692
大生自然休暇村管理費	1,353,214		
特別損失	9		
1 雑損失	9	当期欠損金	700,008
合 計	11,454,759	合 計	11,454,759

(2) 剰余金処分計算書

I 当年度未処分利益剰余金	
1 前期繰越剰余金	7,875,722 円
2 当期欠損金	700,008 円
II 利益剰余金処分額	0 円
III 翌年度繰越利益剰余金	7,175,714 円

## 財 務 諸 表

( 1 ) 損益計算書 ファミリーイン事業会計

自 平成30年4月 1日  
至 平成31年3月31日

(単位:円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
事業費用	181,920,644	事業収益	173,033,915
1 営業費用	181,873,249	1 営業収益	131,752,868
人件費	64,164,294	宿泊料収入	28,137,168
売上原価	39,652,069	食事料収入	69,569,428
期首商品棚卸高	1,417,554	飲物料収入	8,992,780
材料費	40,054,885	入浴料収入	16,516,060
期末商品棚卸高	△ 1,820,370	売店収入	7,685,096
管理費	78,056,886	会場使用料収入	688,800
2 営業外費用	47,395	貸室利用料収入	1,500
雑費用	47,395	雑収入	162,036
		2 営業外収益	1,281,047
		職員食事料収入	412,250
		受取利息	58
		受取手数料	8,154
		雑収入	860,585
		3 受託事業収入	40,000,000
		指定管理料収入	40,000,000
		4 補助金等収入	0
		補助金収入	0
		当期欠損金	8,886,729
合 計	181,920,644	合 計	181,920,644

( 2 ) 剰余金処分計算書

I 当年度未処分利益剰余金	
1 前期繰越剰余金	12,994,891 円
2 当期欠損金	8,886,729 円
II 利益剰余金処分額	0 円
III 翌年度繰越利益剰余金	4,108,162 円



## 財 務 諸 表

( 1 ) 損益計算書 そば禅事業会計

自 平成30年4月 1日  
至 平成31年3月31日

(単位:円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
事業費用	20,176,301	事業収益	22,001,446
1 営業費用	20,165,701	1 営業収益	16,648,564
人件費	4,578,312	食堂営業収入	9,881,530
売上原価	5,906,953	そば玉販売収入	4,448,660
期首商品棚卸高	775,864	売店収入	450,970
材料費	5,382,614	加工品販売収入	780,070
期末商品棚卸高	△ 251,525	そば道場体験料収入	162,200
管理費	9,680,436	原材料等収入	651,045
2 営業外費用	10,600	雑収入	274,089
雑費用	10,600	2 営業外収益	352,882
		職員食事料	39,800
		受取手数料	0
		雑収入	313,082
		3 受託事業収入	5,000,000
		指定管理料収入	5,000,000
当期剰余金	1,825,145		
合 計	22,001,446	合 計	22,001,446

( 2 ) 剰余金処分計算書

I 当年度未処分利益剰余金	
1 前期繰越剰余金	4,048,942 円
2 当期剰余金	1,825,145 円
II 利益剰余金処分額	0 円
III 翌年度繰越利益剰余金	5,874,087 円

## 財務諸表

※参考資料

ファミリーン事業会計

(1) 損益計算書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

(単位:円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
事業費用	148,415,447	事業収益	146,260,655
1 営業費用	148,392,806	1 営業収益	111,604,091
人件費	53,833,454	宿泊料収入	28,137,168
売上原価	37,548,283	食事料収入	69,569,428
期首商品棚卸高	1,417,554	飲物料収入	8,992,780
材料費	37,951,099	売店収入	4,053,879
期末商品棚卸高	△ 1,820,370	会場使用料収入	688,800
管理費	57,011,069	雑収入	162,036
2 営業外費用	22,641	2 営業外収益	1,256,564
雑費用	22,641	職員食事料収入	412,250
		受取利息	58
		受取手数料	8,154
		雑収入	836,102
		3 受託事業収入	33,400,000
		指定管理料収入	33,400,000
		4 補助金等収入	0
		補助金収入	0
		当期欠損金	2,154,792
合 計	148,415,447	合 計	148,415,447

(2) 剰余金処分計算書

I 当年度未処分利益剰余金

  1 前期繰越剰余金 52,022,866 円

  2 当期欠損金 2,154,792 円

II 利益剰余金処分額 0 円

III 翌年度繰越利益剰余金 49,868,074 円

財務諸表

※参考資料

門前じんのびの湯事業会計

(1) 損益計算書

自 平成30年4月 1日  
至 平成31年3月31日

(単位:円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
事業費用	33,505,197	事業収益	26,773,260
1 営業費用	33,480,443	1 営業収益	20,148,777
人件費	10,330,840	入浴料収入	16,516,060
材料費	2,103,786	食事料収入	0
管理費	21,045,817	貸室利用料収入	1,500
2 営業外費用	24,754	売店収入	3,631,217
雑費用	24,754	2 営業外収益	24,483
		雑収入	24,483
		3 受託事業収入	6,600,000
		指定管理料収入	6,600,000
		4 補助金等収入	0
		補助金収入	0
		当期欠損金	6,731,937
合 計	33,505,197	合 計	33,505,197

(2) 欠損金処理計算書

I 当年度未処理欠損金	
1 前期繰越欠損金	39,027,975 円
2 当期欠損金	6,731,937 円
II 欠損金処理額	0 円
III 翌年度繰越欠損金	45,759,912 円

## 平成31年度事業計画

### 管理運営方針

近年の傾向として、輪島市内を観光し白米千枚田、珠洲塩田むらを見て珠洲道路で帰るコースの観光の人が多くなってきており、何とか、門前方面に来てもらえるように、大本山総持寺祖院や、重要伝統的建造物群保存地区及び日本遺産に「北前船寄港地・船主集落」の黒島地区並びに「日本三大茅葺屋根」と言われており全国的にも貴重な茅葺き屋根の本堂がある阿岸本誓寺等を、旅行事業者及びインターネット等を活用して、積極的に情報の発信と広告宣伝等に取り組み、宿泊利用者の増加を図りたい。

また、地元の食材にこだわり、輪島フグを使ったフグ料理及び能登牛のステーキ等の肉料理を安価で食べられる施設になっており、輪島の四季を感じることでできる料理の提供を行い、利用者の増加を図り、一方では経常経費の削減に取り組み、継続的な黒字経営になるように、最大限努力いたします。

### ①普通会計

主に次の施設の管理を輪島市より受託し良好に管理する。

(施設名)

- (1) 八ヶ川ダム周辺整備施設管理業務
- (2) 道下サンセットパーク管理業務
- (3) あすなろ公園整備等管理業務
- (4) 古和秀水公園整備等管理業務
- (5) 大生自然休暇村公園整備等管理業務

### ②ファミリーイン会計

#### I ファミリーイン

昨年度より利用者の増加を図る。

- ・平成30年度宿泊利用者数4,861人 → 平成31年度宿泊利用者数5,500人(予定)
- ・平成30年度レストラン利用者数26,879人 → 平成31年度レストラン利用者数28,000人(予定)

上記の目的のために下記について行う。

#### 【宿泊部門】

- ・自社サイト及び大手ネット予約サイト等に宿泊プラン及び情報等をこまめに掲載する。
- ・職員の旅行事業者への営業活動の強化。
- ・宿泊施設運営のための基本的知識、基本行動についての教育等の実施。
- ・経費の見直し(主に賃金並びに燃料費及び光熱水費)を行う。

#### 【レストラン部門】

- ・ビュー・サンセットでしか味わえない料理の開発
- ・旬の地物を使った料理を提供
- ・バイキングやステーキフェアなどの企画の実施
- ・宿泊利用者及び法事等の休憩利用者の食事内容の改善
- ・厨房職員の意識改革を図る。
- ・経費の見直し(主に食事材料費並びに燃料費及び光熱水費)を行う。

## II 門前じんのびの湯

昨年度より利用客数の増加を図る。

平成 30 年度 42,843 人 → 平成 31 年度 48,000 人（予定）

上記の目的のために下記について行う。

- ・ 職員の旅行事業者への営業活動を行う。
- ・ ファミリーイン及びそば禅とのコラボレーション  
ex) 入浴券と定食のセット販売
- ・ 老人会及び地区のサークル等に営業活動を行う。
- ・ 経費の見直し（燃料費及び光熱水費）を行う。

### ③ そば禅会計

昨年度より増収を見込んでいるが必要経費の見直しも同時に行う。

平成 30 年度 22,001 千円 → 平成 31 年度 25,000 千円（予定）

上記の目的のために下記について行う。

1. 「そば禅」の営業強化。
  - ・ 市内外の利益の上がるイベント等は、ビュー・サンセットから応援を出して出店することで「そば禅」の販売促進及び収益の増加を図る。  
ex) 市農林漁業まつり、輪島市民まつり、新そばまつり、そばの市
  - ・ 地元の食材を使ったメニューの提供
  - ・ 経費の見直し（主に原材料費並びに人件費及び光熱水費）を行う。
2. 施設の有効利用促進
  - ・ 旅行者に団体利用者の受入れの営業を行う。
  - ・ そば道場の客席利用など施設の有効活用に努める。
  - ・ 駐車場周辺や花壇を整備し雰囲気づくりを行う。

平成31年度 一般財団法人日本海むら開発公社収支予算総括表

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	合 計	普 通 会 計	77シ-イ-ン会計	そ ば 禅 会 計
<b>I 収入の部</b>				
1 基本財産運用収入	5	5		
2 受託事業収入	55,468	10,468	40,000	5,000
3 営業収入	182,670		158,870	23,800
4 営業外収入	1,425		1,365	60
5 補助金等収入				
6 諸収入	357	357		
当期収入合計	239,925	10,830	200,235	28,860
前期繰越収支差額	24,918	7,875	12,995	4,048
収入合計	264,843	18,705	213,230	32,908
<b>II 支出の部</b>				
1 役員会費	100	100		
2 事務局費	1,805	1,805		
3 受託事業費	8,925	8,925		
4 営業費用	219,145		195,935	23,210
5 営業外費用	200		100	100
当期支出合計	230,175	10,830	196,035	23,310
当期収支差額	9,750	0	4,200	5,550
過年度修正損益	0	0	0	0
次期繰越収支差額	34,668	7,875	17,195	9,598
	F=B-C±E			